

令和 5年度（ 4年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実		課(室)名	子育て支援課
	施策	子育て家庭への支援		電話番号	087-839-2354
	基本事業	子育てと仕事の両立支援		事業実施主体	市
	事務事業	放課後児童クラブ事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	保護者が就労等により昼間家庭に居ない、小学校に就学している児童に対して、授業の終了後等に、小学校の余裕教室、児童館等を利用して適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図るとともに、直営の事業を補完するため、児童保育を実施する社会福祉法人等に対して補助金を交付し、事業運営を支援する。
-------	---

5年度概要	公設46か所(うち民間委託1か所)、105教室 児童保育(社会福祉法人等)に対する補助 36教室 障がい児支援事業 クラブ巡回、支援員研修 公立クラブトイレ改修
-------	---

重点取組事業	特別重点	市長マニフェスト	1-	事務事業の類型	ソフト事業(法律による実施義務無)
--------	------	----------	----	---------	-------------------

【事業の目的】

対象(何を)	保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童
意図(どのような状態にしたいか)	児童にとっての安全な居場所を確保するとともに、遊びを通して自主性、社会性、創造性を向上させ、児童の健全な育成を推進する。また、これによって保護者にとって安心して就労できる環境を整える。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
受入可能児童数	人	4,950	5,101	5,283	5,391	5,391

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
成果指標	放課後児童クラブ入会率	%	目標値	98.1	100	100	100	100
			実績値	97.8	96.9	98.5		
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 公立放課後児童クラブ1教室、民間放課後児童クラブ5教室を開室したことにより、受入可能児童数が増加したが、それを上回る利用希望があったため、目標を達成できなかった。 (目標達成度)							(達成度) 98.5% 34点
								(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	令和 2年度(決算)	令和 3年度(決算)	令和 4年度(決算)	令和 5年度(予算)
トータルコスト	[円]	988,669	1,030,973	1,118,104	1,186,642
(事業費)	[円]	957,993	985,673	1,073,200	1,141,738
(職員人件費)	[円]	30,676	45,300	44,904	44,904

【評価】

評価ランク (A~D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	拡充
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

公立クラブにおける放課後児童支援員の人材不足を解消するとともに、複数校区の児童の受入れが可能な、民間事業者の参入を促進する。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

校区ごとの量の見込みの増加に対応するため、公立クラブの整備に当たっては、学校施設の活用による整備を基本とし、公設での対応が難しい地域については、民間事業者による整備を推進するなど、必要とする教室数を確保することにより、引き続き、待機児童の解消を目指す。

令和 5年度（4年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実		課(室)名	子育て支援課
	施策	子育て家庭への支援		電話番号	087-839-2354
	基本事業	子育てと仕事の両立支援		事業実施主体	市
	事務事業	放課後子ども教室事業		事業期間	平成28年度～令和5年度

【事業全体概要】

事業の概要	放課後等に子どもたちの安心安全な活動場所を確保するため、地域の協力を得ながら、各校区に、コーディネーター、教育活動推進員、教育活動サポーターなどを配置し、学び、スポーツ、文化活動、地域の方々との交流活動等を行う。
	対象：小学校1年生～6年生 実施場所：小学校の余裕教室、体育館、運動場、図書室、コミュニティセンター等 実施時間：平日 放課後～午後5時、土曜日・日曜日等 午前9時～正午
5年度概要	放課後子ども教室事業の実施 35校区 / 47校区 継続 34校区 新規 1校区 放課後子どもプラン推進委員会開催 1回 子どもの居場所づくり指導者養成事業(研修会)開催 5回
重点取組事業	一般重点 市長マニフェスト 事務事業の類型 ソフト事業(法律による実施義務無)



【事業の目的】

対象(何を)	小学校の1年生から6年生の児童
意図(どのような状態にしたいか)	子ども達が地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進する。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	R2	R3	R4	R5	中期目標 R5
開設延べ日数	日	1,054	594	1,353	2,400	2,275
放課後子ども教室実施校区数	校	34	34	34	41	41

【事業の成果】

成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	R2	R3	R4	R5	中期目標 R5
参加児童数	人	目標値	47,500	50,000	43,000	46,600	46,600
		実績値	19,182	9,235	22,997		
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 新型コロナウイルス感染症の影響による休止はなかったが、実施校区数を増やすことができなかったこともあり、目標には達しなかった。 						(達成度) 53.5%	18点
登録児童数	人	目標値	3,300	3,500	3,300	3,600	3,600
		実績値	2,053	1,881	1,995		
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 新型コロナウイルス感染症の影響による休止はなかったが、実施校区数を増やすことができなかったこともあり、目標には達しなかった。 						(達成度) 60.5%	21点

【コストの推移】

指標名	単位	令和2年度(決算)	令和3年度(決算)	令和4年度(決算)	令和5年度(予算)
トータルコスト	[円]	28,042	18,230	23,995	28,294
(事業費)	[円]	14,574	10,680	16,511	20,810
(職員人件費)	[円]	13,468	7,550	7,484	7,484

【評価】

評価ランク (A~D)	C	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	拡充
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

実践的かつ多様な研修を実施することにより人材の育成を図り、事業の充実に努めた。目標達成に向け、引き続き、新規開設校区の増加に取り組む必要がある。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

実践的かつ多様な研修を実施し、人材を育成することにより、事業の充実に努めるとともに、未実施校区の関係団体に対し、独自財源で実施している類似事業を放課後子ども教室として実施することを提案するなど、教室開設の働き掛けを継続し、新規開設校区の増加を図る。

令和 5年度（4年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実		課(室)名	子育て支援課
	施策	子育て家庭への支援		電話番号	087-839-2354
	基本事業	子育てと仕事の両立支援		事業実施主体	市
	事務事業	ファミリー・サポート・センター事業		事業期間	平成28年度～令和5年度

【事業全体概要】

**事業の概要**  
 仕事と育児の両立を支援するため、地域において育児の援助を受けたい人で行いたい人が会員となり、育児について相互に助け合つたがまファミリー・サポート・センターを設置し、会員組織の運営管理者や相互援助活動の調整・支援などを行う。援助活動内容としては、保育施設への送迎、保育時間前後の子どもの預かり、開設当初から特定非営利活動法人に委託して実施している。

**5年度概要**  
 登録会員数見込：2,800人（依頼会員2,030人、提供会員640人、両方会員130人）  
 援助活動件数見込：7,000件  
 会員養成講座：年3回、会員スキルアップ講座：年2回、会員交流会：年2回開催  
 ファミサボ通信：34・35号発行  
 利用者への給付（幼児教育・保育の無償化の一環）

重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務有）
--------	----------	---------	-------------------

【事業の目的】

対象（何を）	育児などの援助を必要とする人と援助を行いたい人
意図（どのような状態にしたいか）	子育て家庭が仕事と育児を両立できる環境を整備し、地域ぐるみの子育て支援・児童健全育成を推進する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
センター運営延べ日数	日	308	307	308	309	308

【事業の成果】

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
ファミリー・サポート・センター事業利用件数	件	目標値	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
		実績値	7,387	7,257	8,537		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 広報誌の発行や交流会の開催など、制度の周知に努め、目標を達成した。 （目標達成度）						（達成度） 122.0% 35点	
ファミリー・サポート・センター登録会員数	人	目標値	2,800	2,800	2,800	2,800	2,800
		実績値	2,478	2,445	2,490		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 援助を行いたい会員の高齢化等により退会する傾向がある。広報誌の発行や交流会の開催など、制度の周知に努めたが、目標には達しなかった。 （目標達成度）						（達成度） 88.9% 31点	

【コストの推移】

指標名	単位	令和 2年度（決算）	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（予算）
トータルコスト	[千円]	19,909	18,875	18,971	19,138
（事業費）	[千円]	13,923	12,835	12,984	13,151
（職員人件費）	[千円]	5,986	6,040	5,987	5,987

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

令和4年度未現在の利用件数、会員数は、いずれも前年度と比べ増加傾向にあるが、利用件数の増加に対し、提供会員数の増加は緩やかである。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

今後も提供会員の確保に努めるとともに、講習会及び交流会を定期的で開催し、提供会員の質の向上を図り、必要とする時に支援を受けられる安定したサービスの提供に努める。

令和 5年度（ 4年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実		課(室)名	こども保育教育課
	施策	子育て家庭への支援		電話番号	087-839-2358
	基本事業	子育てと仕事の両立支援		事業実施主体	市
	事務事業	私立保育所運営支援事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	子ども・子育て支援新制度において、私立保育所に対し、法で定める公定価格に基づき、委託費を支払うとともに、私立保育所が保育を行うことに要する費用を支弁する。				
5年度概要	主な事業内容 1 一般運営費（基本単価、事務加算、処遇加算、施設機能強化加算など） 2 地域活動事業（世代間交流事業ほか） 3 延長保育 4 障がい児保育 5 地域子育て推進事業 6 一時預かり事業 7 その他（産休等代替職員賃金等補助金、保育所事業等補助金、保育体制強化事業）				
重点取組事業	市長マニフェスト	1-	事務事業の種類		

【事業の目的】

対象（何を）	私立保育所
意図（どのような状態にしたいか）	私立保育所が児童福祉法に定める最低基準を維持しつつ、安定的な保育が実施できるよう運営支援する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
運営費交付件数	件	39	35	34	34	37

【事業の成果】

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
待機児童数（4月1日現在）	人	目標値	0	0	0	0	0
		実績値	59	29	19		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 「高松市子ども・子育て支援推進計画」に基づき、保育所の創設等による受け皿の整備や保育士確保に係る支援策に取り組むことで、一定の解消は図られてきたが、共働き世帯の増加等による保育需要の高まりから、待機児童解消には至っていない。 (目標達成度)			(達成度) 34.5% 12点				
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） (目標達成度)					(達成度)		

【コストの推移】

指標名	単位	令和 2年度（決算）	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（予算）
トータルコスト	[千円]	4,969,386	4,494,633	4,445,048	4,377,222
（事業費）	[千円]	4,963,400	4,488,593	4,439,061	4,371,235
（職員人件費）	[千円]	5,986	6,040	5,987	5,987

【評価】

評価ランク (A～D)	D	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

事業費は前年度比マイナス114,134千円と減少している。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

各私立保育所における地域の子供の利用状況や今後の動向の把握等に努め、地域の教育・保育に係る提供体制を確保し、新制度を円滑に施行する。

令和 5年度（ 4年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実		課(室)名	こども保育教育課
	施策	子育て家庭への支援		電話番号	087-839-2358
	基本事業	子育てと仕事の両立支援		事業実施主体	その他
	事務事業	認可外保育施設支援事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	認可外保育施設に対し補助することにより、認可外保育施設に入所している児童の福祉向上を図るとともに、保護者の子育てに係る経済的負担の軽減を図るため、施設に入所している第2子以降の児童の保護者に対して補助する。また、一定の基準を満たす認可外保育施設を高松市すこやか認定保育所として認定し補助することにより、認可外保育施設の保育水準および入所児童の福祉の向上を図る。この他、幼児教育・保育の無償化に伴い、施設等利用費の償還払いを行うことで、保護者の子育てに係る経済的負担の軽減を図る。		
5年度概要	認可外保育施設に対し補助することにより、認可外保育施設に入所している児童の福祉向上を図るとともに、保護者の子育てに係る経済的負担の軽減を図るため、施設に入所している第2子以降の児童の保護者に対して補助する。また、一定の基準を満たす認可外保育施設を高松市すこやか認定保育所として認定し補助することにより、認可外保育施設の保育水準及び入所児童の福祉の向上を図る。この他、幼児教育・保育の無償化に伴い、施設等利用費の償還払いを行うことで、保護者の子育てに係る経済的負担の軽減を図る。		
重点取組事業	市長マニフェスト	1-	事務事業の類型



【事業の目的】

対象（何を）	認可外保育施設
意図（どのような状態にしたいか）	認可外保育施設に対する補助によって、保育水準及び入所児童の福祉の向上を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
認可外保育施設補助金交付件数	件	7	7	7	7	8

【事業の成果】

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
待機児童数（4月1日現在）	人	目標値	0	0	0	0	0
		実績値	59	29	19		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）	<p>「高松市子ども・子育て支援推進計画」に基づき、保育所の創設等による受け皿の整備や保育士確保に係る支援策に取り組むことで、一定の解消は図られてきたが、共働き世帯の増加等による保育需要の高まりから、待機児童解消には至っていない。</p> 						<p>(達成度)</p> <p>34.5%</p> <p>12点</p>
成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）	<p>(目標達成度)</p> 						<p>(達成度)</p>

【コストの推移】

指標名	単位	令和 2年度（決算）	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（予算）
トータルコスト	[千円]	83,895	85,154	100,506	112,765
（事業費）	[千円]	77,909	79,114	94,519	106,778
（職員人件費）	[千円]	5,986	6,040	5,987	5,987

【評価】

評価ランク（A～D）	D	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

事業費は前年度比プラス15,405千円と増加傾向にある。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

今後も当該施策の状況を注視し、より効率的な事業となるよう取り組みたい。

令和 5年度（ 4年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実		課(室)名	子育て支援課
	施策	子育て家庭への支援		電話番号	087-839-2354
	基本事業	子育てと仕事の両立支援		事業実施主体	市
	事務事業	病児保育事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	児童が、病気回復期（病後児）又は病気の回復期には至らないが当面症状の急変が認められない場合で、まだ集団保育ができず保護者も仕事等の理由により家庭で育児ができない場合に、医院等に付設された専用スペースで一時的に預かることにより、保護者の子育てと仕事の両立、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進を図り、安心して子育てができる環境を整備する。
-------	---

5年度概要	委託施設（医療機関6か所）（病児対応型） トビウメ小児科・西岡医院・小林内科小児科医院・へいわこどもクリニック・しぶや小児科・わき外科内科
-------	--

重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型
--------	----------	---------

【事業の目的】

対象（何を）	小学校6年生までの児童とその保護者
意図（どのような状態にしたいか）	子育てと仕事の両立、仕事と生活の調和（ワークライフバランス）の推進を図り、安心して子育てができる環境を整備する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
施設開設延べ日数	日	1,744	1,641	1,465	1,400	1,400

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
	病児・病後児保育事業利用者数	人	目標値	7,610	2,500	2,500	2,500	2,500
			実績値	2,494	4,851	5,085		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 新型コロナウイルス感染症の影響はあったものの、利用者数は前年度に比べ増加し、目標を達成した。 (目標達成度)						(達成度) 203.4%	
								35点
	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） (目標達成度)							

【コストの推移】

指標名	単位	令和 2年度（決算）	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（予算）
トータルコスト	[千円]	135,307	106,944	111,912	131,195
（事業費）	[千円]	129,321	100,904	105,925	125,208
（職員人件費）	[千円]	5,986	6,040	5,987	5,987

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

新型コロナウイルス感染症の影響により、コロナ前より利用者が減少しているが、ニーズはあるため、受入れ体制を確保していく必要がある。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

- ・新型コロナウイルス感染症予防に留意しながら、必要な家庭が利用できるよう、受入れ体制を整える。
- ・予約システムの導入など、利用者や施設の負担軽減、利便性の向上を検討していく。

令和 5年度 ( 4年度決算分) 高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実		課(室)名	こども保育教育課
	施策	子育て家庭への支援		電話番号	087-839-2358
	基本事業	子育てと仕事の両立支援		事業実施主体	市
	事務事業	小規模保育事業等地域型保育給付事業		事業期間	平成 28年度 ~ 令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	子ども・子育て支援法第29条第1項に基づき、満3歳未満保育認定子どもが特定地域型保育事業者から特定地域型保育を受けるに要した費用について地域型保育給付費を支給するもの。		
5年度概要	小規模保育事業等地域型保育給付費 (特別保育事業を含む) 21施設		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	

【事業の目的】

対象(何を)	地域型保育事業所
意図(どのような状態にしたいか)	地域型保育事業所が、子ども・子育て支援法に定める最低基準を維持しつつ、安定的な保育が実施できるよう運営支援する。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
給付支給先事業数	件	17	17	21	21	3

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
成果指標	待機児童数(4月1日現在)	人	目標値	0	0	0	0	0
			実績値	59	29	19		
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)	「高松市子ども・子育て支援推進計画」に基づき、保育所の創設等による受け皿の整備や保育士確保に係る支援策に取り組むことで、一定の解消は図られてきたが、共働き世帯の増加等による保育需要の高まりから、待機児童解消には至っていない。 (目標達成度)						(達成度) 34.5% 12点
	成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)	(目標達成度)					

【コストの推移】

指標名	単位	令和 2年度(決算)	令和 3年度(決算)	令和 4年度(決算)	令和 5年度(予算)
トータルコスト	[千円]	666,095	650,603	874,849	954,689
(事業費)	[千円]	665,347	649,848	874,101	953,941
(職員人件費)	[千円]	748	755	748	748

【評価】

評価ランク (A~D)	D	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)			
事業費は前年度比プラス224,253千円と増加している。			
【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)			
各事業の利用状況の把握に努め、地域の教育・保育に係る提供体制を確保し、新制度を円滑に施行する。			

令和 5年度（ 4年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実		課(室)名	こども保育教育課
	施策	子育て家庭への支援		電話番号	087-839-2358
	基本事業	子育てと仕事の両立支援		事業実施主体	市
	事務事業	保育士確保対策事業		事業期間	平成30年度～令和5年度

【事業全体概要】

事業の概要	待機児童解消に向けて、公募による認定こども園への移行や保育所の創設等を進めているところであるが、一方で保育士の不足により、定員まで児童を受け入れできない保育所等もある。特に保育士不足傾向にある私立保育所等において、保育士の確保が図られることが緊急の課題となっていることから、期間限定で本市独自の緊急対策事業を実施する。				
5年度概要	保育士就職一時金支給事業 保育士宿泊借上げ支援事業 (国庫補助 1/2、事業主負担 1/4)				
重点取組事業	一般重点	市長マニフェスト	1-	事務事業の類型	

【事業の目的】

対象(何を)	保育所等利用待機児童
意図(どのような状態にしたいか)	施設整備と併せて、保育士確保が図られることにより、待機児童の確実な解消につなげることができる。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	R2	R3	R4	R5	中期目標 R5
補助金交付人数	人	121	112	133	112	112

【事業の成果】

成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	R2	R3	R4	R5	中期目標 R5
待機児童数(4月1日現在)	人	目標値	0	0	0	0	0
		実績値	59	29	19		
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)	<p>「高松市子ども・子育て支援推進計画」に基づき、保育所の創設等による受け皿の整備や保育士確保に係る支援策に取り組むことで、一定の解消は図られてきたが、共働き世帯の増加等による保育需要の高まりから、待機児童解消には至っていない。</p> <p>(目標達成度)</p> <p>(達成度) 34.5%</p> <p>12点</p>						
成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	R2	R3	R4	R5	中期目標 R5
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)		目標値					
		実績値					

【コストの推移】

指標名	単位	令和2年度(決算)	令和3年度(決算)	令和4年度(決算)	令和5年度(予算)
トータルコスト	[円]	15,030	13,935	16,206	12,919
(事業費)	[円]	14,282	13,180	15,458	12,171
(職員人件費)	[円]	748	755	748	748

【評価】

評価ランク (A~D)	D	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)			
待機児童が解消されることにより、子育て家庭を社会全体で支える仕組みが整う中で、子どもを持ちたいと思う若い世代が増えていく。			
【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)			
今後も事業について周知を関係機関等に実施し、申請者の増加に努める。			